JAL AREA NEWS TOHOKU

2022年 12月 2日

カテゴリ:地域活性化

2023年2月に岩手県八幡平市にて「JALふるさとワーキングホリデー」を実施

~IoT農業や循環型農業の実習を通じて地域での就農を検討する機会を提供します~



JALは、「JALふるさとプロジェクト」の一環として、2023年2月26日(日)~3月11日(土)の期間中、岩手県八幡平市にて、関係人口拡大による地域活性化を目指し、「JALふるさとワーキングホリデー」(*1)を実施します。地域に想いを寄せる都市部の人々を対象に参加者を募集し、岩手県八幡平市でのクリーンエネルギー(地熱)を活用したIoT農業や引退後の競走馬のセカンドライフを支える地域循環型農業の実習を通じて、環境に負荷の少ない農業やそれを実現するための仕組みづくりについて理解を深めていただくとともに、地域での就農を検討する機会を提供します。また、観光や地域体験などより深く地域を知っていただける時間もご用意します。

なお、当事業は、受け入れ先地域の自治体様、関係団体のご協力のもと、令和4年度農林水産省の農山漁村振興交付金の採択を受け、JALが実施する「農山漁村関わり創出事業」となります。

(*1) 2022年7月15日付プレスリリース 第22031号『関係人口拡大による地域活性化を目指し、「JALふるさとワーキングホリデー」を実施』 https://press.jal.co.jp/ja/release/202202/006540.html

また、地域課題の解決支援、関係人口の拡大に向けて、持続可能な取り組みとすべく、地域が必要とする労働力・スキルを有する人財のマッチングプラットフォームの構築についても検討してまいります。

JALは日本の翼として、これからも地域社会に寄り添い、人と社会と世界をつなぐプログラムの実施によって地域活性化に貢献するとともに、豊かな地球を次世代に引き継ぐため取り組んでまいります。

■「JALふるさとワーキングホリデー」 岩手県八幡平市 実施概要

スケジュール : 2023年2月26日(日)~ 3月11日(土)※2日間の移動日を除き、研修10日間、休日2日間

研修内容 : バジル収穫、地熱トマトの芽かき、マッシュルーム菌床入替

馬の世話(馬房清掃、干藁敷き)、八幡平サスティナブル研修(座学)など

研修時間 : 9:00~15:00(5時間程度)

宿泊:八幡平温泉郷の民宿、ペンション

募集人数 : 20名程度

※応募が多数となった場合は、募集を終了し、厳正なる抽選のうえで参加者を決定します。

募集対象 : 応募時点で、18歳以上60歳未満の方

費用:現地までの往復交通費、宿泊費用、研修費用は無料

※自由行動時のアクティビティ参加費などは参加者各自にてご負担いただきます。

応募方法 : 専用サイトよりご応募ください。専用サイトURL https://japan.jal.co.jp/workingholiday/

申込期間 : 2022年12月2日(金)~ 2023年1月22日(日)













